

令和7年度 平城宮跡資料館 冬期特別展

尼寺 造營

重要文化財指定記念
西隆寺跡出土木簡



Building the Convent:

Celebrating the Important Cultural Property Designation of Wooden Tablets from the Sairyūji Temple Site

2025年12月11日(木)～12月21日(日)

独立行政法人
国立文化財機構

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館

月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)
9時～16時30分(入館は16時まで)

西大寺伽藍絵図 所蔵:西大寺 / 画像提供:奈良国立博物館

尼寺 造營

西隆寺は、称徳天皇の勅願で造られた西大寺（僧寺）と対になる尼寺です。西大寺は東大寺に匹敵する大寺院として栄えましたが、西隆寺については実態があきらかではなく、「まぼろしの尼寺」とも呼ばれてきました。

しかし、昭和四〇年代の発掘調査以降、次第にその姿が浮かび上がつてきました。特に東門近くの土坑からはたくさんの木簡が出土しました。木簡に書かれた内容は奈良時代末期の西隆寺の造営に関係するもので、人夫への食料支給文書やその帳簿、諸国からの貢進荷札、官司や個人からの智識錢付札など多岐にわたっています。これらは、寺院関係のまとまつた文字史料として、木簡研究のみならず奈良時代の寺院史、社会経済史において、たいへん貴重であることから、二〇二五年九月二六日に「西隆寺跡出土木簡」七五点が重要文化財に指定されました。これを記念して、本展では木簡の実物一六点などを展示します。みなさまには、貴重な文化財に接し、それらを保護することの意義と奈良の歴史の奥深さについてご理解いただければ幸いです。



西隆寺跡出土木簡 / 縮尺左：原寸、右：80%

特別講演会

「尼寺造営－西隆寺木簡重要文化財指定記念－」

12月13日（土）14時～16時35分（13:30開場／受付開始）

会場：平城宮跡資料館 講堂

定員：250名 ※参加費無料・事前申込制

※11月7日（金）から11月25日（火）24時までに奈文研HPの申込フォームよりお申込みください。

※先着順ではありません。申込多数の場合は抽選となります。

主催：奈良文化財研究所 後援：奈良市

平城宮跡資料館

入館無料・駐車場無料

Nara National Research Institute for Cultural Properties
独立行政法人 奈良文化財研究所
国立文化財機構
<https://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/>
お問い合わせ | 0742-30-6753 (総務課広報企画係)



〒630-8577 奈良市佐紀町 平城宮跡内

- ・近鉄大和西大寺駅北口から東へ徒歩約10分
- ・お車は平城宮跡資料館北側駐車場をご利用ください
- ※駐車場には限りがありますので、
できるだけ公共交通機関をお使いください